

令和 3 年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実施期間	総事業費			成果目標	効果・検証 ①事業実施による効果 ②評価検証
					補助対象 事業費	交付金 充当経費		
1	米沢牛消費拡大事業 （お店で牛肉まつり）	① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、米沢牛の消費が低迷している状況が続いていることから、期間限定のすき焼きセットなどのメニューを特別価格で販売することで、お店で牛肉まつりを楽しんでもらい、米沢牛の消費拡大及び飲食店の支援を図る。 ②③ 業務委託料 5,506千円（割引料@2,500×2,000人、その他経費506千円） ④ 市内で米沢牛を提供している飲食店	R3.11.4～R4.1.14	5,495,000	5,000,000	5,000,000	—	①事業実施による効果 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により外食産業が低迷する中で、米沢牛提供店舗において米沢牛すき焼きセットを割引価格で提供することで、外食産業の活性化を促し、消費者へのPRにより米沢牛の消費拡大に寄与することができた。 ②評価検証 予定数2,000件、実績利用者数2,058件(市内1,629件、市外429件) 市内の利用に加え、市外からの利用も多く広く消費者への米沢牛の消費喚起を行うことができた。
2	米価下落次期作支援事業	①② 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により米の消費が低迷し、令和3年産米の概算金が大幅に減額され稲作による収入は大きく減少したことから、水稻種子の購入代金といった次期作に取り組むために要する経費の一部に相当する額を支援する。 ③ 主食用米作付面積1,671ha×1,000円/10a、集出荷業者への事務手数料500円×652件 ④ 農業者又は農事組合法人等に対して当該補助金を交付する集出荷業者	R4.1.5～R4.13.14	15,730,500	15,000,000	15,000,000	R4年産稲作継続率95% （分母：R3年産米生産者数）	①事業実施による効果 米価下落により次期作への継続が困難となった農業者の経営継続のため、次期作に取り組む農業者を支援することにより、本市の基幹農業である稲作生産の維持と経営継続意欲の向上に寄与した。 ②評価検証 令和4年産稲作継続率96.1% （R3年産米生産者数750件に対するR4年産米生産者数721件の割合）